

2023 年度 公益財団法人日本音楽教育文化振興会
事業報告
(2023 年 4 月 1 日から 2024 年 3 月 31 日迄)

公1 事業：音楽に関する学習機会を提供する事業

名 称：No. 1 「社会人のための音楽通信教育」

内 容：東京音楽学校同声会が母体となり、文部科学省認定音楽分野唯一の「社会人のための音楽通信教育」を実施。1948 年（昭和 23 年）から 75 年間の実績をもとに今後も継続して民間音楽教育の普及・向上の推進を図る。

報 告：「音楽のすべて音楽通論」のテキスト改訂に向けて、理事の松尾祐孝氏を中心に本通信教育添削員の佐藤旬氏・首藤健太郎氏・星出和宏氏とともにテキスト及びワークブック改訂案を制作、2021 年度に文部科学省生涯学習局へ改訂案の申請を行い、2023 年度に審査及び認可を受けた。2024 年度より改訂した「音楽のすべて音楽通論」にて運用する。

名 称：No. 2 「楽譜検定」

内 容：楽譜とは、作曲者がプレイヤーに演奏情報を伝えるための設計図、あるいは後世に作品を残すための重要な手段の一つである。作曲者の意図を正しく伝えるためには、より正確で美しい楽譜であることが大事だが、そのためには伝統的な楽譜表記の「ルール」を知っていることがまず必要不可欠である。本検定は「楽譜に関する知識」について一定の指針を示し、その習熟度によってグレード（級）を付与することで、楽譜について学びたい方々の意欲向上、ひいては音楽文化の継承発展を牽引する人材の育成を目指す。

報 告：2013年7月から試験システム（無料グレード 10～8級）を運営し、2020年2月までおおよそ 3,000名が楽譜検定に取り組んできた。それと同時に有料グレードに向けた課金制によるシステム開発費及び運営費の捻出など議論してきたが、近年ソーシャルネットワーク普及による社会環境の変化や無料アプリケーションソフトの充実と利便性が進む昨今、時代のニーズにあった検定そのものの在り方と必要性を再度検討するため、No. 2 「楽譜検定」を休止とした。

公2 事業：音楽に関する発表機会を提供する事業

名 称：No. 3 「日本管打楽器コンクール」

目 的：このコンクールは、公益財団法人日本音楽教育文化振興会が主催する事業の一つで、生涯学習を通じての個人並びに社会に役立つ視野に立ち、管楽器及び打楽器（12 楽器部門）の各分野から有能なソリストの発掘、優秀な人材の育成及びこのジャンルの啓発を目的とする。尚、各開催楽器部門の 1 位受賞者に、文部科学大臣賞・東京都知事賞をそれぞれ授与、特別大賞演奏会にて特別大賞受賞者に内閣総理大臣賞（予定）を授与する。

内 容：「2023年度 第38回日本管打楽器コンクール」(開催)

開催楽器部門：フルート・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム

■フルート部門

会 場 武蔵野音楽大学 江古田キャンパス (東京都練馬区羽沢 1-13-1)
第一次予選 8月10日(木)～12日(土)
第二次予選 8月14日(月)
本 選 8月15日(火)

■ホルン部門

会 場 昭和音楽大学 (神奈川県川崎市麻生区上麻生 1-11-1)
第一次予選 8月07日(月)～08日(火)
第二次予選 8月10日(木)
本 選 8月11日(金)

■トロンボーン部門

会 場 尚美ミュージックカレッジ専門学校 (東京都文京区本郷 4-15-9)
第一次予選 8月07日(月)～08日(火)
第二次予選 8月10日(木)
本 選 8月11日(金)

■ユーフォニアム部門

会 場 東京音楽大学 池袋キャンパス (東京都豊島区南池袋 3-4-5)
第一次予選 8月21日(月)～22日(火)
第二次予選 8月24日(木)
本 選 8月25日(金)

■特別大賞演奏会及び表彰式 8月30日(水)

会 場 かつしかシンフォニーヒルズ 大ホール (東京都葛飾区立石 6-33-1)

運営役員：運営委員長 尾高 忠明 (NHK交響楽団正指揮者)
運営副委員長 青木 明 (名古屋芸術大学名誉教授)
運営副委員長 桑原 浩 (公益社団法人日本オーケストラ連盟専務理事)
運営副委員長 松尾 祐孝 (本公益財団理事)
運営参与 吉井 實行 (公益社団法人日本演奏連盟常任理事)
運営実行委員長 石渡 悠史 (本公益財団評議員)
運営実行副委員長 井上 順平 (本公益財団理事)
運営委員 高久 進 (フルート部門審査委員長/日本フルート協会常任理事)
運営委員 山岸 博 (ホルン部門審査委員長/洗足学園音楽大学名誉教授)
運営委員 古賀 慎治 (トロンボーン部門審査委員長/東京藝術大学教授)
運営委員 外園 祥一郎 (ユーフォニアム部門審査委員長/東京音楽大学教授)

後 援：文部科学省、外務省、駐日韓国大使館 韓国文化院、東京都、文京区、文京区教育委員会、豊島区、豊島区教育委員会、練馬区、練馬区教育委員会、葛飾区、葛飾区教育委員会、川崎市、川崎市教育委員会、「音楽のまち・かわさき」推進協議会、公益社団法人日本演奏

連盟、公益社団法人日本オーケストラ連盟、一般社団法人日本音楽著作権協会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟

特別協力：東京藝術大学、武蔵野音楽大学、昭和音楽大学、東京音楽大学、
尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 力：一般社団法人日本フルート協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、
日本ユーフォニアム・テューバ協会

協 賛：京都市立芸術大学、愛知県立芸術大学、沖縄県立芸術大学、国立音楽大学、桐朋学園大学
音楽学部、東邦音楽大学、尚美学園大学、名古屋芸術大学、名古屋音楽大学、相愛大学音
楽学部、くらしき作陽大学音楽学部、エリザベト音楽大学、株式会社図書出版、きらぼし
銀行春日町支店、株式会社ヤマハミュージックジャパン、野中貿易株式会社、株式会社ビ
ュッフェ・クランポン・ジャパン、株式会社ドルチェ楽器、株式会社村松フルート製作所、
株式会社プリマ楽器、株式会社三響フルート製作所、パール楽器製造株式会社、株式会社
フォトライフ、プレーン株式会社

報 告：本選審査結果（入賞者）

■フルート部門

第1位	山本 英	(東京藝術大学大学院在学)
第2位	二宮 綾音	(東京藝術大学在学)
第3位	内山 貴博	(ムラマツフルートレッスンセンター講師)
入 選	鎌倉 有里	(東京藝術大学大学院在学)
入 選	渡邊 玲子	(国立音楽大学大学院在学)

■ホルン部門

第1位	吉田 智就	(東京音楽大学大学院科目等履修生)
第2位	阿部 華苗	(富士山静岡交響楽団)
第3位	西川 優弥	(東京藝術大学在学)
第3位	松原 秀人	(東京藝術大学卒)
入 選	多田 凌吾	(東京藝術大学在学)

■トロンボーン部門

第1位	久保田 和弥	(東京藝術大学卒)
第2位	大泉 茉弓	(東京音楽大学卒)
第3位	鶴田 陸	(富士山静岡交響楽団)
入 選	秋口 響哉	(愛知県立芸術大学在学)
入 選	岩石 茉奈	(神奈川フィルハーモニー管弦楽団短期契約団員)

■ユーフォニアム部門

第1位	山崎 由貴	(東京藝術大学音楽学部別科卒)
第2位	貝塚 理江	(京都市立芸術大学大学院音楽研究科修士課程卒)
第3位	杉田 優希	(武蔵野音楽大学在学)
入 選	小川 颯大	(東京藝術大学大学院修士課程卒)
入 選	岩井田 さくら	(東京藝術大学在学)

■第1位入賞者：【文部科学大臣賞・東京都知事賞】

フルート部門 山本 英 (東京藝術大学大学院在学)
ホルン部門 吉田 智就 (東京音楽大学大学院科目等履修生)
トロンボーン部門 久保田 和弥 (東京藝術大学卒)
ユーフォニアム部門 山崎 由貴 (東京藝術大学音楽学部別科卒)

■特別大賞：【内閣総理大臣賞】

ユーフォニアム部門 山崎 由貴 (東京藝術大学音楽学部別科卒)

名 称：No. 4 「日本管楽合奏コンテスト」

目 的：管打楽器及び吹奏楽に関する研究・調査・啓発を行うと共に音楽文化の向上を図り、学校教育、生涯教育における我が国の管打楽器及び吹奏楽の充実・発展に寄与することを目的とする。その一環として「日本管楽合奏コンテスト」を開催する。

- ① 「独自のサウンド」の研究を行う。
- ② 管打楽器合奏を主体として、同属楽器アンサンブル・声楽・電子楽器・弦楽器との融合について研究を行う。
- ③ 時代様式、演奏様式、個人様式などの追求・研究を行う。
- ④ 全国大会においては、視覚的演出表現等の研究を行う。

内 容：「2023年度 第29回日本管楽合奏コンテスト」(開催)

予選審査会 <非公開>

2023年09月25日(月)～09月29日(金)

全国大会

2023年10月28日(土) 中学生B部門

2023年10月29日(日) 高校生B部門

2023年11月03日(金祝) 小学生部門

2023年11月04日(土) 中学生A部門

2023年11月05日(日) 高校生A部門

会場 文京シビックホール大ホール(東京都文京区春日1-16-21)

2023年11月12日(日) 中学生S部門・高校生S部門

会場 尚美バリオホール(東京都文京区本郷4-15-9)

主 催：公益財団法人日本音楽教育文化振興会

共 催：公益財団法人文京アカデミー、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会

後 援：文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社音楽之友社、株式会社フォトライフ、ブレーン株式会社、株式会社図書出版、株式会社エムアイセブンジャパン、株式会社ジェネレックジャパン、昭和音楽大学

助 成：一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会(SARTRAS)

大会役員：大会顧問 煙山 力 (元文京区長)

大会会長 赤松 昌代 (本公益財団会長)

大会副会長 小澤 俊朗 (本公益財団理事)

運営委員長 石田 修一 (本公益財団理事)

運営副委員長 後藤 洋 (一般社団法人日本管打・吹奏楽学会理事)

運営委員会は、運営委員長の石田修一氏(本公益財団理事)を中心とし、小澤俊朗氏(本公益財団理事)の協力のもと、2023年09月25日(月)から09月29日(金)に予選審査会が行われた。7部門のうち、小学生部門31団体、中学生S部門16団体、中学生A部門35団体、中学生B部門30団体、高校生S部門16団体、高校生A部門35団体、高校生B部門30団体を選出した。また前回の最優秀グランプリ賞受賞団体(5団体)に対して、特別演奏及び特別表彰の機会を設けた。

報 告：■全国大会結果

2023年度 第29回日本管楽合奏コンテスト入賞団体：

■中学生B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

市川市立第三中学校

最優秀賞

羽村市立羽村第一中学校、千葉市立土気中学校、習志野市立第五中学校、市川市立第三中学校、西宮市立甲陵中学校、堺市立鳳中学校、相模原市立田名中学校、名古屋市立神丘中学校、横浜市立田奈中学校、松戸市立小金中学校

審査員特別賞

千葉市立土気中学校、松戸市立小金中学校

ブレーン賞

青森市立新城中学校

フォトライフ賞

北斗市立上磯中学校

ヤマハ賞

浜松市立富塚中学校

エムアイセブンジャパン賞

草加市立草加中学校

観客投票最多賞

薩摩川内市立川内北中学校(前半の部)、西宮市立甲陵中学校(後半の部)

■高校生B部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

千葉県立幕張総合高等学校

最優秀賞

富山県立高岡商業高等学校、旭川実業高等学校、聖カタリナ学園光ヶ丘女子高等学校、東京都立片倉高等学校、千葉県立幕張総合高等学校、柏市立柏高等学校、関東第一高等学校、花咲徳栄高等学校、大成女子高等学校、大阪桐蔭高等学校

審査員特別賞

柏市立柏高等学校、大阪桐蔭高等学校

ブレーン賞

常葉大学附属橘高等学校

フォトライフ賞

如水館高等学校

ヤマハ賞

霞ヶ浦高等学校

エムアイセブンジャパン賞

神奈川県立厚木高等学校

観客投票最多賞

比治山女子高等学校（前半の部）、大阪桐蔭高等学校（後半の部）

■小学生部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

船橋市立西海神小学校

最優秀賞

小諸市立野岸小学校、船橋市立葛飾小学校、武蔵野市立第三小学校、武蔵野市立第一小学校、習志野市立東習志野小学校、水戸市立三の丸小学校、船橋市立西海神小学校、さいたま市立大宮南小学校、船橋市立坪井小学校、習志野市立実花小学校

審査員特別賞

武蔵野市立第一小学校、習志野市立東習志野小学校

ブレーン賞

文京区立窪町小学校

フォトライフ賞

八重瀬町立東風平小学校

ヤマハ賞

八戸市・白銀南ピアチェーレジュニア吹奏楽団

エムアイセブンジャパン賞

池田市立呉服小学校

■中学生A部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

松戸市立第四中学校

最優秀賞

遠軽町立南中学校、東金市立東金中学校、大阪市立梅香中学校、松戸市立小金南中学校、宝塚市立宝梅中学校、松戸市立第三中学校、香芝市立香芝中学校、旭川市立旭川中学校、松戸市立第四中学校、大阪市立喜連中学校、三郷市立早稲田中学校、会津若松市立第一中学校

審査員特別賞

遠軽町立南中学校、旭川市立旭川中学校

バンドジャーナル賞

赤穂市立赤穂西中学校

ブレーン賞

那須塩原市立三島中学校

フォトライフ賞

会津若松市立一箕中学校

ヤマハ賞

鎌ヶ谷市立第五中学校

エムアイセブンジャパン賞

野田市立第二中学校

■高校生A部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

東海大学附属高輪台高等学校

最優秀賞

北海道栄高等学校、おかもやま山陽高等学校、鶴岡東高等学校、秀明大学学校教師学部附属秀明八千代高等学校、日本福祉大学附属高等学校、東海大学附属高輪台高等学校、日本航空高等学校、聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、東邦高等学校、昭和学院高等学校、神奈川県立厚木東高等学校、関西創価高等学校

審査員特別賞

聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校、昭和学院高等学校

バンドジャーナル賞

茨城県立下妻第一高等学校

ブレーン賞

神戸星城高等学校

フォトライフ賞

岐阜県立土岐商業高等学校

ヤマハ賞

片山学園中学校・高等学校

エムアイセブンジャパン賞

埼玉県立滑川総合高等学校

■中学生S部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

市川市立第七中学校

最優秀賞

浜田市立金城中学校、木古内町立木古内中学校、春日部共栄中学校、おそきウインドアンサンブル青樹ジュニアバンド、市川市立第七中学校、網走市立第三中学校

審査員特別賞

浜田市立金城中学校

バンドジャーナル賞

札幌市立平岸中学校

ブレーン賞

大玉村立大玉中学校

フォトライフ賞

亀岡市立大成中学校

ヤマハ賞

高知市立城北中学校

エムアイセブンジャパン賞

三春町立三春中学校

■高校生S部門

文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞

埼玉県立越谷北高等学校

最優秀賞

北海道鶴川高等学校、神戸野田高等学校、須磨学園高等学校・中学校、幸福の科学学園関西中学校・高等学校、三重県立白子高等学校、埼玉県立越谷北高等学校

審査員特別賞

須磨学園高等学校・中学校

バンドジャーナル賞

熊本県立鹿本高等学校

ブレーン賞

宮城県登米総合産業高等学校

フォトライフ賞

大阪国際滝井高等学校

ヤマハ賞

福島県立相馬総合高等学校

エムアイセブンジャパン賞

永島学園松江西高等学校

【最優秀グランプリ賞受賞団体による特別演奏及び特別表彰について】

昨年の2022（第28回）日本管楽合奏コンテストにおいて、文部科学大臣賞・最優秀グランプリ賞を授与した小学校部門、中学校・高等学校（各A・B部門）の団体に、その荣誉ある功績を顕彰し、特別演奏及び特別表彰を行なった。

◇小学校部門：五福風流街ウインズ（熊本県）

◇中学校A部門：江戸川区立鹿本中学校（東京都）

◇中学校B部門：柏市立酒井根中学校（千葉県）

◇高等学校A部門：東海大学菅生高等学校（東京都）

◇高等学校B部門：旭川明成高等学校（北海道）

名 称：No. 5 「日本ジュニア管打楽器コンクール」

目 的：全国小学校・中学校・高等学校の教育現場における管打楽器教育のあり方と、管打楽器愛好者の優秀な人材の発掘や育成及び啓発と普及を目的とする。文部科学大臣賞授与。

内 容：「2023年度 第26回日本ジュニア管打楽器コンクール」（開催）

開催部門：ソロ部門（12楽器の部）／アンサンブル部門（木管の部・金管の部・打楽器の部）

コ ー ス：小学生コース／中学生コース／高校生コース

実施楽器：フルート・クラリネット・オーボエ・ファゴット・サクソフォーン・トランペット・トロンボーン・ホルン・ユーフォニアム・テューバ・パーカッション・マリンバ

演奏曲目：予選・本選考会とも規定分数以内の任意の楽曲とする。

演奏時間：ソロ部門 小・中・高校生コース5分以内。

アンサンブル部門 小・中・高校生コース5分以内。

受付期間：2024年01月09日（火）～01月26日（金）まで

予選考会：2024年02月10日（土）～02月11日（日）＜非公開／音源審査＞

本選考会：ソロ部門＜公開審査＞

2024年03月25日（月） フルード・テューバ・トロンボーン

2024年03月26日（火） クラリネット・ホルン・オーボエ・ファゴット

2024年03月27日（水） トランペット・サクソフォーン

2024年03月28日（木） ユーフォニアム・マリンバ・パーカッション

アンサンブル部門＜公開審査＞

2024年03月29日（金） 打楽器の部・金管の部

2024年03月30日（土） 木管の部

会 場：予選考会（音源審査） 尚美学園 教室（東京都文京区本郷4-15-9）

本選考会（公開審査） 尚美バリオホール（東京都文京区本郷4-15-9）

後 援：文部科学省、東京都、文京区、文京区教育委員会、一般社団法人日本管打・吹奏楽学会、一般社団法人全日本吹奏楽連盟、北海道吹奏楽連盟、北海道函館地区吹奏楽連盟、北海道札幌地区吹奏楽連盟、北海道空知地区吹奏楽連盟、北海道旭川地区吹奏楽連盟、北海道名寄地区吹奏楽連盟、北海道北見地区吹奏楽連盟、北海道帯広地区吹奏楽連盟、北海道稚内地区吹奏楽連盟、岩手県吹奏楽連盟、山形県吹奏楽連盟、福島県吹奏楽連盟、東関東吹奏楽連盟、栃木県吹奏楽連盟、一般社団法人茨城県吹奏楽連盟、千葉県吹奏楽連盟、神奈川県吹奏楽連盟、西関東吹奏楽連盟、新潟県吹奏楽連盟、群馬県吹奏楽連盟、山梨県吹奏楽連盟、埼玉県吹奏楽連盟、東京都吹奏楽連盟、東京都中学校吹奏楽連盟、東海吹奏楽連盟、愛知県吹奏楽連盟、三重県吹奏楽連盟、長野県吹奏楽連盟、北陸吹奏楽連盟、福井県吹奏楽連盟、石川県吹奏楽連盟、関西吹奏楽連盟、大阪府吹奏楽連盟、京都府吹奏楽連盟、兵庫県吹奏楽連盟、和歌山県吹奏楽連盟、岡山県吹奏楽連盟、山口県吹奏楽連盟、鳥取県吹奏楽連盟、四国吹奏楽連盟、香川県吹奏楽連盟、高知県吹奏楽連盟、愛媛県吹奏楽連盟、徳島県吹奏楽連盟、九州吹奏楽連盟、福岡県吹奏楽連盟、筑豊吹奏楽連盟、福岡吹奏楽連盟、佐賀県吹奏楽連盟、熊本県吹奏楽連盟

特別協力：尚美ミュージックカレッジ専門学校

協 力：一般社団法人日本フルート協会、日本オーボエ協会、日本ファゴット（バスーン）協会、一般社団法人日本クラリネット協会、一般社団法人日本サクソフォーン協会、日本トランペット協会、日本ホルン協会、日本トロンボーン協会、日本ユーフォニアム・テューバ協会、日本マリンバ協会

協 賛：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社こおろぎ社、ブレーン株式会社、株式会社フォトライフ、株式会社図書出版、尚美学園大学、昭和音楽大学

楽器提供：株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社こおろぎ社、尚美ミュージックカレッジ専門学校

助 成：一般社団法人授業目的公衆送信補償金等管理協会（SARTRAS）

報 告：受賞者一覧

◆文部科学大臣賞

ソロ部門：小学生コース ホルンの部 金賞 田中 瑛大（武蔵野市立第三小学校）

ソロ部門：中学生コース オーボエの部 金賞 北山 瑠海（船橋市立葛飾中学校）

ソロ部門：高校生コース サクソフォーンの部 金賞 菅野 風雅（昭和学院高等学校）

■ソロ部門

□フルートの部

<小学生コース>

金賞 相野田 莉央（信州大学教育学部附属松本小学校）

銀賞 豊田 美音（芽室町立芽室小学校）

銅賞 武地 絢（船橋市立西海神小学校）

<中学生コース>

金賞 浅野 紗知子（仙台市立八乙女中学校）

銀賞 吉原 凜花（玉川学園中学部）

銅賞 松下 実紗（天草市立本渡中学校）

<高校生コース>

金賞 佐藤 友奏（宮城県仙台向山高等学校）

銀賞 金子 梨花（宮城県泉館山高等学校）

- 銅賞 宮林 咲希 (宮城県多賀城高等学校)
- チューバの部
- <中学生コース>
- 金賞 佐々木 隆乃介 (訓子府町立訓子府中学校)
- 銀賞 中村 日奈陽 (掛川市立大須賀中学校)
- 銅賞 石黒 文野 (仙台市立向陽台中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 今村 優一郎 (鹿児島県立松陽高等学校)
- 銀賞 青木 智悠 (静岡県立清水南高等学校)
- 銅賞 宇治川 玲 (京都両洋高等学校)
- トロンボーンの部
- <小学生コース>
- 金賞 宮原 愛梨 (宮崎市立大淀小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 村木 凱奏 (日進市立日進中学校)
- 銀賞 花尻 茉音 (鉏路市立鳥取中学校)
- 銅賞 栗原 千扇 (高崎市立塚沢中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 山岸 聖明 (埼玉県立川口高等学校)
- 銀賞 大川 志栞 (鹿児島県立松陽高等学校)
- 銅賞 篠塚 惺菜 (聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校)
- クラリネットの部
- <小学生コース>
- 金賞 永岡 万彩 (武蔵野市立第三小学校)
- 銀賞 岩田 彩楓 (真岡市立真岡東小学校)
- 銅賞 大泉 紗 (仙台市立向陽台小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 山本 隼大 (大野城市立大野中学校)
- 銀賞 藤野 ことの (加古川市立中部中学校)
- 銅賞 福田 悠愛 (仙台市立宮城野中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 安村 藍 (東京大学教育学部附属中等教育学校)
- 銀賞 羽石 優菜 (帯広大谷高等学校)
- 銅賞 小野 真奈 (大分県立芸術緑丘高等学校)
- ホルンの部
- <小学生コース>
- 金賞 田中 瑛大 (武蔵野市立第三小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 中原 知花南 (宮崎市立大淀中学校)
- 銀賞 篠崎 光 (さいたま市立大宮南中学校)
- 銅賞 菅原 彩楽 (芽室町立芽室中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 高木 葉香 (愛知工業大学名電高等学校)
- 銀賞 木戸 舞梨亜 (千葉県立幕張総合高等学校)
- 銅賞 野田 祝響 (鹿児島県立松陽高等学校)
- オーボエの部
- <中学生コース>

- 金賞 北山 瑠海 (船橋市立葛飾中学校)
 銀賞 深美 彰太 (市川市立第七中学校)
 銅賞 堀之内 真唯 (都城市立妻ヶ丘中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 及川 愛澄 (神奈川県立相模原弥栄高等学校)
 銀賞 竹内 美桜 (静岡県立浜松北高等学校)
 銅賞 松丸 佳希 (昭和学院高等学校)
- ファゴットの部
- <中学生コース>
- 金賞 正木 くらら (茨城県立並木中等教育学校)
- <高校生コース>
- 金賞 松山 楓 (千葉県立幕張総合高等学校)
 銀賞 松本 凜果 (東海大学付属大阪仰星高等学校)
 銅賞 老川 芙蓉 (同志社女子高等学校)
- トランペットの部
- <小学生コース>
- 金賞 野澤 絢音 (高根沢町立阿久津小学校)
 銀賞 中山 芙蓉 (美幌町立美幌小学校)
 銅賞 村上 湊 (旭川市立旭川小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 武田 怜夢 (南相馬市立石神中学校)
 銀賞 福岡 快斗 (武蔵野市立第一中学校)
 銅賞 松本 明咲 (天理中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 西村 大地 (東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校)
 銀賞 土谷 風音代 (東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校)
 銅賞 古沢 玲衣 (洛南高等学校)
- サクソフォーンの部
- <小学生コース>
- 金賞 岡田 莉佳 (富山大学教育学部附属小学校)
 銀賞 小林 碧 (横須賀市立大楠小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 服部 永和 (川本町立川本中学校)
 銀賞 中嶋 美織 (野々市市立野々市中学校)
 銅賞 西坂 ほの花 (浜田市立第二中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 菅野 風雅 (昭和学院高等学校)
 銀賞 片岡 葉琉 (千葉県立幕張総合高等学校)
 銅賞 長瀬 真弥 (浜松学芸高等学校)
- ユーフォニアムの部
- <小学生コース>
- 金賞 藤田 真優 (仙台市立向陽台小学校)
 銀賞 岡田 彩唯花 (北中城村立北中城小学校)
 銅賞 藏 なごみ (富山大学教育学部附属小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 石井 愛 (美幌町立北中学校)
 銀賞 春山 咲耶 (宮城学院中学校)

- 銅賞 尾崎 李桜 (美幌町立北中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 鈴木 琉心 (常盤木学園高等学校)
- 銀賞 伊藤 大耀 (静岡県立浜松江之島高等学校)
- 銅賞 木原 悠翔 (川島学園鹿児島実業高等学校)
- マリンバの部
- <小学生コース>
- 金賞 佐藤 琴 (立教女学院小学校)
- 銀賞 篠原 耕壽 (蒲郡市立蒲郡南部小学校)
- 銅賞 田邊 悠 (上尾市立大石南小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 牧原 右京 (蒲郡市立西浦中学校)
- 銀賞 平田 けいな (国立音楽大学附属中学校)
- 銅賞 大橋 叶 (宇都宮市立姿川中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 亀野 琴梨 (松商学園高等学校)
- 銀賞 石原 弦季 (宇都宮短期大学附属高等学校)
- 銅賞 小島 朝陽 (栃木県立宇都宮高等学校)
- パーカッションの部
- <小学生コース>
- 金賞 内田 温大 (山口市立小郡南小学校)
- 銀賞 岩切 正桜 (鹿児島大学教育学部附属小学校)
- <中学生コース>
- 金賞 長山 奏真 (芽室町立芽室中学校)
- 銀賞 岩崎 心悟 (市川市立第三中学校)
- 銅賞 小木曾 隆之 (岐阜市立精華中学校)
- <高校生コース>
- 金賞 中野 将英 (神奈川県立相模原弥栄高等学校)
- 銀賞 島野 恵太 (千葉県立幕張総合高等学校)
- 銅賞 澤野 哲史 (東海大学付属大阪仰星高等学校)

■アンサンブル部門

□打楽器の部

<中学生コース>

- 金賞 旭川市立永山中学校 打楽器三重奏 (北海道)
- 銀賞 千葉市立土気中学校 打楽器八重奏 (千葉県)
- 銅賞 羽村市立羽村第一中学校 打楽器四重奏 (東京都)

<高校生コース>

- 金賞 栃木県立宇都宮北高等学校 打楽器三重奏 (栃木県)
- 銀賞 北海道名寄高等学校 打楽器三重奏 (北海道)
- 銅賞 拓殖大学第一高等学校 打楽器四重奏 (東京都)

□金管の部

<小学生コース>

- 金賞 札幌市立札幌苗緑小学校 金管八重奏 (北海道)
- 銀賞 札幌市立屯田西小学校 金管四重奏 (北海道)

<中学生コース>

- 金賞 旭川市立永山中学校 金管八重奏 (北海道)

銀賞 松戸市立第四中学校 金管六重奏（千葉県）

銅賞 市川市立第三中学校 金管八重奏（千葉県）

<高校生コース>

金賞 原田学園 鹿児島情報高等学校 金管八重奏（鹿児島県）

銀賞 浪速高等学校・中学校 金管七重奏（大阪府）

銅賞 三重県立白子高等学校 金管八重奏（三重県）

□木管の部

<小学生コース>

金賞 船橋市立西海神小学校 クラリネット五重奏（千葉県）

銀賞 南砺市立福野小学校 フルート三重奏（富山県）

銅賞 東海村立村松小学校 サクソフォーン三重奏（茨城県）

<中学生コース>

金賞 千葉市立土気中学校 木管八重奏（千葉県）

銀賞 市川市立第三中学校 木管八重奏（千葉県）

銅賞 射水市立新湊南部中学校 サクソフォーン四重奏（富山県）

<高校生コース>

金賞 宮城県仙台向山高等学校 クラリネット四重奏（宮城県）

銀賞 三重県立白子高等学校 木弦打八重奏（三重県）

銅賞 金沢学院大学附属高等学校 フルート八重奏（石川県）

名 称：No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」

目 的：作曲家の人材発掘を主眼としたコンクールやコンテストは、既に国内外に数多く存在しています。特に伝統的な西欧クラシック音楽の延長上にある現代音楽の分野においては、様々な格式の作曲コンクールが多数存在しています。しかし一方で、現代社会において一般大衆に対する娯楽音楽、つまり商業音楽、ポピュラー音楽や映画放送音楽や劇伴といった分野への進出を目指す作曲家の人材発掘を目指したコンクールやコンテストの類は、まだ歴史も浅く、数も多くはないといった状況です。そこで私どもは、あるテーマ（課題）を設定して、それに沿った作品を募集して審査するという実的な方法で、優れたサウンドクリエイターの資質を備えた人材を発掘するコンテストの企画化を目指し、今までに在るようで無かった… こんなサウンドクリエイターのコンテストがあったら… というコンテストを開催します。

報 告：第1回（2013年）から第7回（2019年）までサウンドクリエイターによる作曲コンテストを開催してきたが、近年のソーシャルネットワークやYouTubeなど不特定多数に費用も掛からず手軽に周知出来るアプリケーションソフトの出現により、「制作から不特定多数に周知」そのものが誰でも簡単に出来るようになった。（ユーチューバーなど代表的な例）そのような中、本コンテストにおける応募作品数の向上及び運営費用捻出など議論してきたが、時代のニーズに即した作曲コンテストそのものの在り方と必要性を再度検討するため、No. 6 「サウンド・クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を休止とした。

公3事業：音楽に関する鑑賞機会を提供する事業

名 称 : No. 7 「全日本市民バンドフェスティバル」
目 的 : 全国の音楽バンドの発展と地域における市民音楽バンド活動の一環として、地方音楽文化の普及と啓発に貢献することを目的とし、ここに「全日本市民バンドフェスティバル」を開催し、演奏会を行う。
内 容 : 「2023 年度 第 13 回全日本市民バンドフェスティバル」
2023 年 12 月 17 日 (日)
会 場 : 尚美ミュージックカレッジ専門学校 バリオホール
共 催 : 一般社団法人日本管打・吹奏楽学会
協 賛 : 株式会社ヤマハミュージックジャパン、株式会社フォトライフ
特別協力 : 尚美ミュージックカレッジ専門学校
報 告 : 出演団体 計 6 団体
旭川藤星高等学校、昭和学院中学校高等学校、UUU orchestra Japan、
千葉県立船橋啓明高等学校、CHIBA TRAILBLAZERS、目黒区立第七中学校

名 称 : No. 8 「国際音楽ソフトウェア流通協議会」
(略称 : イムスタ International Music Software Trade Association)
目 的 : 違法コピーが蔓延している昨今、2008 年の IMSTA 委員会の設立から市場や消費者にメッセージを届け、継続的な教育啓蒙活動が主たる活動となる。
内 容 : ①Facebook での普及啓蒙活動の実施 <https://www.facebook.com/IMSTAJapan>
啓蒙活動予定 : イベントプロモーションを行う。
②広報活動
IMSTA JAPAN ホームページを通じた普及啓蒙活動及び媒体各社への無償告知の要請、
無償パブリシティの協力要請、ミュージシャンへの取材及び WEB への掲載。
<http://www.imsta.org/japan/index.php>
③ヤフーオークション他への IMSTA 委員会としての団体参加。違法コピー商品のオークション掲載の即時掲載削除を実施する。
④店頭などで、リーフレットの配布などのプロモーションを行う。

運 営 : IMSTA 委員会
委員長 村上 昇 (株式会社インターネット)
副委員長 村井 清二 (株式会社エムアイセブンジャパン)
副委員長 伊藤 博之 (クリプトン・フューチャー・メディア株式会社)

報 告 : IMSTA Festa Tokyo 2023
開催日時 : 2023 年 6 月 25 日 (日) 11 : 00 ~ 18 : 00
開催会場 : 東京スクールオブミュージック専門学校渋谷
国内外のソフトウェアベンダーによる展示、デモンストレーション、セミナーなどを開催する IMSTA Festa Tokyo 2023 を開催した。(来場者数約 190 名)